

pitbox

作業効率 アップ!! 好評のピットボックスシリーズ!!



サイズ：542×300×397mm

ピットボックスDX

No.80460 ¥16,800(税込)

工具など効率的に収納できる専用ボックス。各引き出しに対応した別売のパーツボックスを組み合わせて、さらに収納のパリエーションも広がります。



※写真のパーツボックスは組み合わせ使用例です。

ツールボックス

No.80462 ¥1,890(税込)

頻繁に使用する工具等をハンディに収納。



サイズ：330×230×65mm

パーツボックスL

No.80463 ¥1,890(税込)

ピットボックスDXの引き出しに対応。



サイズ：410×264×43mm

※仕切り板(12pcs/パーツボックスL用)
No.80463-01 ¥420(税込)

パーツボックスM

No.80464 ¥578(税込)

ピットボックスDXの上段に収納可能。



サイズ：232×122×32mm

パーツボックスS

No.80465 ¥158(税込)

細かなビスやベアリングなどの収納に便利。



サイズ：120×83×25mm

パーツボックスSS (3ヶ入り)

No.80466 ¥420(税込)

パーツボックスMに対応。
細かな物を整理する際に便利。



サイズ：89×36×26mm

※写真は使用例です。

ピットボックス

No.80461 ¥7,140(税込)

工具などを効率的に収納できる専用ボックス。



KYOSHO MotorSports

KYOSHO

KYOSHO CUP

V-ONE CHALLENGE

TF CHALLENGE

TROPHY

2011



REGULATIONS BOOK

<レギュレーションブック>

協賛メーカー



双葉電子工業株式会社



近藤科学株式会社



三和電子機器株式会社

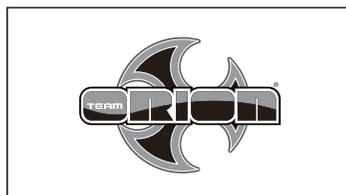


小川精機株式会社



RC PLANNING R246

RC PLANNING R246



チームオリオン

大人のレースにふさわしいマナーを!! ◎ゴミは出したら持ち帰る。◎まず紳士・淑女たれ。◎厳守! 公認パーツ&レギュレーション。

※製品改良のため、仕様を変更する場合があります。

KYOSHO TROPHY 実行委員会

KYOSHO HOME PAGE www.kyosho.com

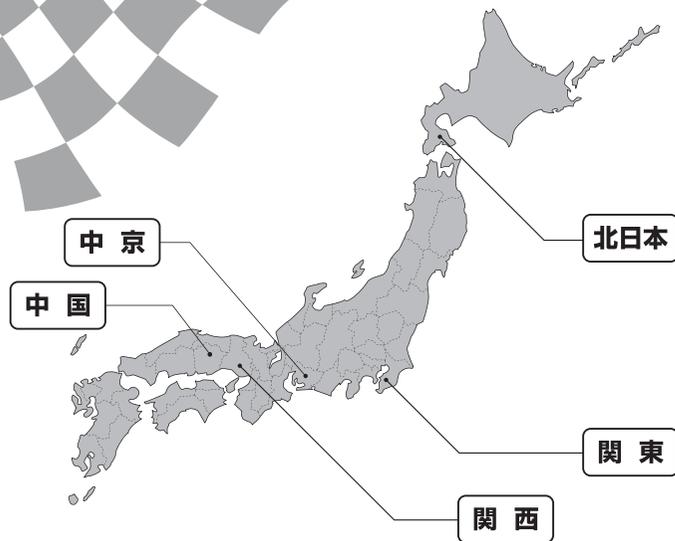
京商株式会社 / 〒243-0034 神奈川県厚木市船子153 ●お問い合わせ...ユーザー相談室 TEL.046-229-4115 ●受付時間 / 13:00~19:00 月~金曜日(祝祭日を除く)

63170-1106-4T



www.kyosho.com

選べる楽しさ「京商トロフィー」。 今年もDRXによる団体戦に注目だ!



多くの参加者に支えられて成長を続けているKYOSHO TROPHY。これまでも新設クラスの追加や、団体戦、そして個人戦といった楽しみ方までを提案して参りました。そして、18年目を迎える今シーズンの注目は「DRXによる団体戦・新・京商カップ(日曜日開催)」です。GPツーリングでは味わえない障害物のあるコースと、団体戦ならではの興奮を存分に味わっていただけることでしょう。さらに土曜日には「V-ONEチャレンジ(個人戦)」、「TF-チャレンジ(個人戦)」を開催。スタイルに合わせて選べる楽しさが「2011 KYOSHO TROPHY」最大の魅力です!

KYOSHO TROPHY 2011シーズンレースカレンダー

※日程及び開催地は変更となる場合があります。会場により参加・観戦に入場料、駐車料が必要になる場合があります。

日程	ブロック	会場	会場内場所	V-ONE・TF	K-CUP	申込み締切り
7月2日・3日	中国	岡山県玉野市 おもちゃ王国	イベント広場	○	○	6月19日
8月27日・28日	北日本	北海道函館市 ポールスターショッピングセンター	駐車場	○	○	8月15日
9月3日・4日	関東	千葉県袖ヶ浦市 東京ドイツ村	駐車場	○	○	8月21日
9月10日・11日	関西	兵庫県神戸市 神戸市立フルーツ・フラワーパーク	駐車場	○	○	8月28日
10月1日・2日	中京	愛知県蒲郡市 ラグーナ蒲郡	ラグナシア駐車場	○	○	9月19日

2012年 3月 ファイナルチャンピオンシップ開催予定!!

開催地：全ての地区大会終了後に発表

エントリーお申込み方法(正しい応募方法で確実に!)

最終お申込み締切り・開催日の2週間前に締切り。

日曜日のWエントリー不可。(敗退後、後日開催のレースへエントリーする場合はクラス変更することが可能です。)大会の最終ご案内は、お申込み締切り後に、全参加者へ個別に郵送いたします。

郵便・FAXでのお申込み

所定のお申込み用紙(レギュレーションブックP18~P19)にご記入の上、郵送またはFAXにて右記までお申込みください。
〒243-0034 神奈川県厚木市船子153 京商株式会社 "KYOSHO CUP 2011" エントリー係 FAX.046-229-4031

インターネットからのお申込み

京商ホームページ内の大会お申込み案内に従いお申込みください。

<http://www.kyosho.com>

Saturday 個人戦 V-ONE CHALLENGE TF CHALLENGE 競技規則

▶大会名

KYOSHO TROPHY 2011
「R/Cドライバー チャンピオンシップ」

▶種目

V-ONEチャレンジ	V-ONE Sクラス V-ONE Rクラス	TFチャレンジ	TFフレッシュマンクラス TFスポーツマンクラス
------------	--------------------------	---------	-----------------------------

<V-ONE S>

車両:V-ONE SR
エンジン:GXR-15Vに限る
タイヤ:ゴムタイヤに限る

<V-ONE R>

車両:V-ONE R4/RRR
エンジン:京商、OSから発売されている定価¥23,000以下の指定エンジンに限る。
タイヤ:ゴムタイヤに限る

▶開催日・開催地

前ページ参照(KYOSHOホームページ)、R/C専門各誌大会案内ページにて告知、R/C専門各誌大会案内ページにて告知)

▶時間

各大会ともAM8:00受付(事前エントリー申込みが必要)
※受付時間は会場により変更になる場合あり。

▶エントリーフィー(参加費)

1クラス/2,000円 ダブルエントリー/3,000円
(EP2クラス及びGP2クラスのダブルエントリーは不可)(開催日当日徴収、大会開始後は返金不可)

▶競技

<参加資格> V-ONE Rクラス TFスポーツマンクラス

平成18年以降で、JMRCA主催の全日本選手権においてファイナリストとなった経験をお持ちの方は参加できません。また、R/Cメーカー関係者の方はご遠慮ください。ただし、プレス関係者の方は、先の条件を満たしていれば参加することができます。V-ONEクラス、TFフレッシュマンクラスにおいては純粋にレースを楽しむ方を優先とします。

※V-ONEチャレンジ、TFチャレンジはファイナルチャンピオンシップの開催はございません。

<メカニック(助手)>

レース時はコースマーシャル(レース中の車両転倒などを直す係)を設けないので、当日は各自メカニックとなる方をご来場すること。メカニックは選手同士で行ってもかまわない。

<コンクール・ド・エレガンス>

レース開始前にボディのカラーリング審査を行い、コンクール・ド・エレガンス賞を各クラス選出する。審査対象のボディはレースで使うものとする。

<雨天・荒天時>

主催者の判断により雨天・荒天時には中止とする。中止となった場合、該当地区からのチャンピオンシップ進出選手の選出は行わない。

<注 意>

大会中の事故・ケガおよび盗難等に関して、主催者は一切の責任を負わない。特にレース中は各自の責任において十分に注意すること。万一のためにもラジコン保険への加入を推奨する。

【オフィシャルの権限】

参加チームはレース全般において発生した不測の事態での判断・決定権は全てオフィシャルにゆだねる事とする。

【注意事項】

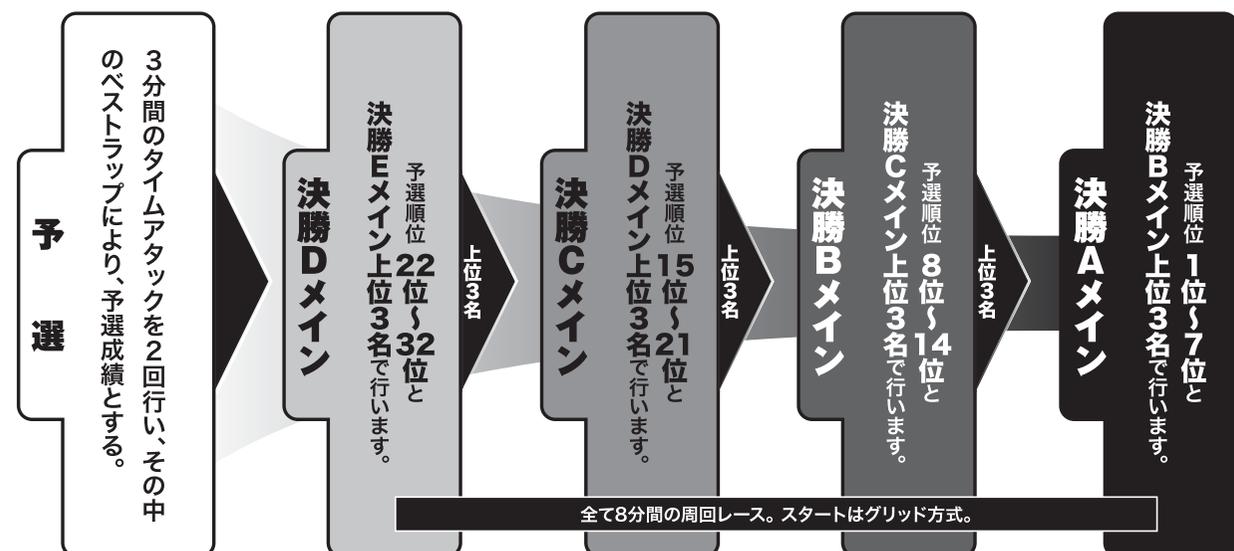
■決勝Dメインから決勝Aメインまでの間に、何らかの理由により実行委員会がレース続行不可能と宣言した場合、レース成立の是非はオフィシャルが判断する。

■レース中のピット作業(破損時の修理作業を含む)はレース時指定のピットエリア内で行うこと。

■コースマーシャルは設けないので、コース上での転倒、エンジン停止等はピット要員が対処すること。

※大会中に撮影された全ての写真等の著作権は京商に帰属します。予めご了承ください。

レース方式



各メイン、上位3名は勝ち上がり。

キット標準パーツは全て使用可

V-ONE SR スポーツ

車 両:V-ONE SR
エンジン:GXR-15Vに限る
タイヤ :ゴムタイヤに限る

ボディ

- ニッサン GT-R GT500 2008 <39292>
 - ニッサン フェアレディZ GT500 2007 <39286>
 - トヨタMR-S GT300 2007 <39288>
 - レクサス SC430 <39277>
 - ホンダ NSX GT500 2007 <39287>
 - ポルシェ 911 GT3 RSR <39285>
- ※ボディのカットは取扱説明書に従うこと。

エアクリナー

エアフィルター <92023>

フライホイール

フライホイール <VS057>

燃料タンク

<VZ207><VZ207B><VZ207C>

メインシャシー

- メインシャシー <VZ265>
- メインシャシー <VZ228>
- ※エンジンマウント長穴の最小限の加工を認める。
- メインシャシー (Evo.2) <VZ252>
- ※エンジンマウント長穴の最小限の加工を認める。

指定パーツ

タイヤ

KCスリックタイヤシリーズ
<92018S/M/H>

エンジンヘッド

SPクーリングヘッド&インナー
<R246-4001><R246-4009>

※ターボクーリングヘッドは使用不可

ホイール

京商及びR246より発売の
各種スポークホイール

マニホールド

マニホールド <VZ266>

マニホールド <VZW232>

※他の指定マフラーと組み合わせても可。

エンジン

GXR15V <74016V>

マフラー

- チューンドサイレンサー (ニップル付) <39064>
- チューンドサイレンサー (φ5.2) <39068>
- サイレントストリークチューンドマフラー <92971>
- T.Sチューンドサイレンサー <VZW218-01>
- サイクロンマフラー <VZW232>

車検対象外部品について

※右記のパーツは車検時に審査の対象外とする。

- サーボ・受信器・受信器用電源・スイッチ (ABSシステム・アクティブステアリングセンサー等含む)
- ビス・ワッシャー・ナット・シム・ダンパー・スプリングスベア類
- マフラー用ニップル、ステー、ジョイント用ストラップ類
- ボディキャッチピン
- タイヤ用インナー
- グローブプラグ
- エアクリナー用ジョイントパイプ
- 燃料チューブ・燃料フィルター
- ストラップ類 (燃料チューブホルダー含む。ボディピン・燃料キャップの取手・リコイルスターターの延長にも使用可)
- アンテナパイプ
- サーボホーン
- ベアリング・軸受けメタル類
- グリス・ダンパーオイル類
- ブレーキリターン・スプリング
- スロットルリンケージ

※上記指定パーツ以外の装着に関しては、京商純正パーツ (無加工) に限ります。最新パーツ及び、その他情報を京商ホームページにてご確認ください。

キット標準パーツは全て使用可

V-ONE R4 **1.2 ENGINE POWERED TOURING CAR SERIES**

V-ONE RRR **TO NEW OF STAGE**
ANOTHER DIMENSION

エキスパート

指定パーツ

車 両:V-ONE R4/RRR
エンジン:京商、OSから発売されている
定価¥23,000以下の指定エンジンに限る。
タイヤ :ゴムタイヤに限る

※指定パーツに表記されていること

タイヤ

KCスリックタイヤシリーズ
<92018S/M/H>

フライホイール

R4, RRR 3Dレーシングホイール <VZW229-01>

RRR・SPフライホイール <VZW222-01>

フライホイール (φ33) <VS029>

燃料タンク

<VZ207><VZ207B><VZ207C>※ (RRR用)

<VZ414>※ (R4用)

メインシャシー

- RRR用メインシャシー <VZ265>
- RRR用メインシャシー <VZ228>
- ※エンジンマウント長穴の最小限の加工を認める。
- RRR用メインシャシー (Evo.2) <VZ252>
- R4用メインシャシー <VZ437>
- ※エンジンマウント長穴の最小限の加工を認める。

エンジン

- CRF 12オンロードエンジン KC Edition (ORI80602K)
- ALPHA 12 ABIオンロードエンジン KC Edition (ORI80633K)
- KYOSHO X312T-Jエンジン <CRF80600J>
- OSエンジン OS MAX12XZ (No.11671)
- OSエンジン OS MAX12TG-P (No.11380)
- OSエンジン OS MAX12TG verII (No.11192)

車検対象外部品について

※右記のパーツは車検時に審査の対象外とする。

- サーボ・受信器・受信器用電源・スイッチ (ABSシステム・アクティブステアリングセンサー等含む)
- ビス・ワッシャー・ナット・シム・ダンパー・スプリングスベア類
- マフラー用ニップル、ステー、ジョイント用ストラップ類
- ボディキャッチピン
- タイヤ用インナー
- グローブプラグ
- エアクリナー
- エアクリナー用ジョイントパイプ
- 燃料チューブ・燃料フィルター
- ストラップ類 (燃料チューブホルダー含む。ボディピン・燃料キャップの取手・リコイルスターターの延長にも使用可)
- アンテナパイプ
- サーボホーン
- ベアリング・軸受けメタル類
- グリス・ダンパーオイル類
- ブレーキリターン・スプリング
- スロットルリンケージ

※上記指定パーツ以外の装着に関しては、京商純正パーツ (無加工) に限ります。最新パーツ及び、その他情報を京商ホームページにてご確認ください。

ボディ

P7記載の京商より発売されたボディ

ホイール

京商より発売の
各種スポークホイール

マニホールド

他の指定マフラーと組み合わせても可

マフラー

京商、OSより発売のものに限る (無加工)

TF-5S フレッシュマン
スポーツ

※TF-5レディセットは指定パーツ(ボディ含む)を使用することで参加可。

指定パーツ

ボディ

- ニッサン GT-R GT500 2008 (39292)
 - ニッサン フェアレディZ GT500 2007 (39286)
 - トヨタMR-S GT300 2007 (39288)
 - レクサス SC430 (39277)
 - ホンダ NSX GT500 2007 (39287)
 - ポルシェ 911 GT3 RSR (39285)
 - トヨタプリウスZVW30 (R246-4201~4)
- ※ボディのカットは取扱説明書に従うこと。
(P7参照)

モーター

- G20モーター (70701/70701B)
 - R246ブラシレスモーター KV2000 (R246-8301/R246-8301B)
- ※G20モーターのエンドベル部分へ手を加えることは一切禁止とする。

バッテリー

- YUNTONG 2200 (R246-8411)
 - YUNTONG 3000 (R246-8422)
 - YUNTONG 3600 (R246-8413)
 - [P17]記載のORION製シリーズ
- ※バッテリーシュリンクへの穴開け等の加工は禁止とする。

ESC(ブラシレスの場合)

- SC-060 センサーレスアンプ (R246-8321/R246-8321B)
- SC-120R ブラシレスモーターアンプ (R246-8341)
- ボルテックス Experience センサーレス (ORI65005)
- ボルテックス Experience 2 ESC(STDプラグ) (ORI65010)
- ボルテックス Experience 2 ESC(Sプラグ) (ORI65011)

タイヤ/ホイール

- R246-4121
 - R246-4122
 - R246-4123
- R246 BSポテンザHGタイヤシリーズ

禁止事項	●シャシー・アッパーデッキ・ダンパーステアはカーボンパーツの使用禁止 ●ワンウェイユニットの使用禁止 ●ティッシュホイールの使用
車検対象外部品について	○ビス・ナット類 ○ボールエンド ○ダンパースプリング ○各種ロッド ○サーボ・受信機・ブラシモーター用ESC ○モーターコード ○スパーギヤ、ピニオンギヤ ○アンテナパイプ ○グリス・オイル類 ○ベアリング、軸受けメタル類 ○ボディピン ○ドレスアップパーツ ○タイヤインナー

※上記指定パーツ以外の装着に関しては、京商純正パーツ(無加工)に限ります。最新パーツ及び、その他情報を京商ホームページにてご確認ください。

V-ONEチャレンジ/TFチャレンジ指定ボディ



No.39292
ニッサン GT-R GT500 2008



No.39286
ニッサン フェアレディZ GT500 2007



No.39288
トヨタMR-S GT300 2007



No.39277
レクサス SC430



No.39287
ホンダ NSX GT500 2007



No.39285
ポルシェ 911 GT3 RSR

TFチャレンジのみ

トヨタプリウス ※V-ONEはご使用出来ません
1/10スケール 190mm幅(ホイールベース258mm)



No.R246-4202 パールホワイト



No.R246-4203 マイカレッド



No.R246-4204ブラック

V-ONEチャレンジ指定ボディ (TFクラス不可)



No.612033
DNA3



No.612035
R5-N



No.612037/612037L
P56-N



No.612039/612039L
P37-N

※ボディのカットは取扱説明書及び指定のカットラインに従うこと。

▶大会名
KYOSHO TROPHY 2011
「KYOSHO CUP 全日本R/Cラリーカー選手権」

▶種目
DRXシリーズによるワンメイクレース(2クラス)
＜DRXエンジョイクラス＞
※ファイナルチャンピオンシップの代表権なし
＜DRXシリアスクラス＞
※ファイナルチャンピオンシップの代表権あり

▶開催日・開催地
P2を参照
(KYOSHOホームページ、R/C専門各誌大会案内ページにて告知)

▶時間
各大会ともAM8:00受付
(事前エントリー申込みが必要。申込み方法はP2参照)
※受付時間は会場により変更になる場合あり。

▶エントリーフィー(参加費)
1チームにつき5,000円
(R246 GP FUEL<No.R246-8601(2ℓ)、No.R246-8611(4ℓ)>
燃料支給。開催日当日徴収、大会開始後は返金不可)
※中学生以下、または女性がドライバーとして参加するチームは4,000円
となります(ダブルエントリー不可)。
【特典】シリアスクラスの参加者がエンジョイクラスに参加する新規チームを紹介
して頂いたら、その両チームにおいてエントリー費を1,000円割引いたします。

▶競技
＜参加資格＞
【シリアスクラス】
R/Cを趣味とする、社会人および学生チーム。平成18年以降でJMRCA主催
の全日本選手権においてファイナリストとなった経験をお持ちの方はドライ
バーとしての参加はできない。また、R/Cメーカーの関係者の方は登録を
ご遠慮ください。但しプレス関係者の方は、先の条件を満たしていれば参加
することができます。
【エンジョイクラス】
シリアスクラスの参加資格に加え、過去の京商主催の全日本レースにおい
て、ドライバーとして参加経験がある選手は参加できない。(メカニックとしての
参加は可)純粋にRCレースを楽しみたいという方。

＜チーム体制＞
各大会1チーム2名以上とし、登録メンバーの変更は原則として自由だがチャンピ
オンシップ出場権を獲得したチームとチームメンバーは、その後地区大会へは、いか
なる場合でも出場できない(メンバー変更も不可)。

■ファイナルチャンピオンシップ大会出場権
※会場までの交通費、宿泊費等は各自ご負担ください。
※エンジョイクラスのファイナルチャンピオンシップの代表権はありません。
【シリアスクラスのみ】
●1～10チーム参加(決勝はAメインのみ)…………… 2チーム
●11～17チーム参加(決勝はBメインまで)…………… 3チーム
●18チーム以上(決勝はDメインまで)…………… 4チーム
●25チーム以上…………… 5チーム

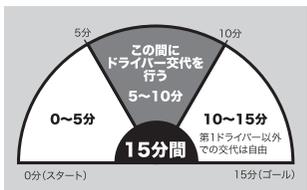
＜コンクール・ド・エレガンス＞
レース開始前にボディのカラーリング審査を行い、コンクール・ド・エレガ
ンス賞を選出する。審査対象のボディはレースで使うものとする。

＜雨天時＞
小雨決行のため防水対策をしておくこと(P15参照)。荒天時にはやむをえず中止と
することがある。この場合該当大会からのファイナル進出チームの選定はしない。

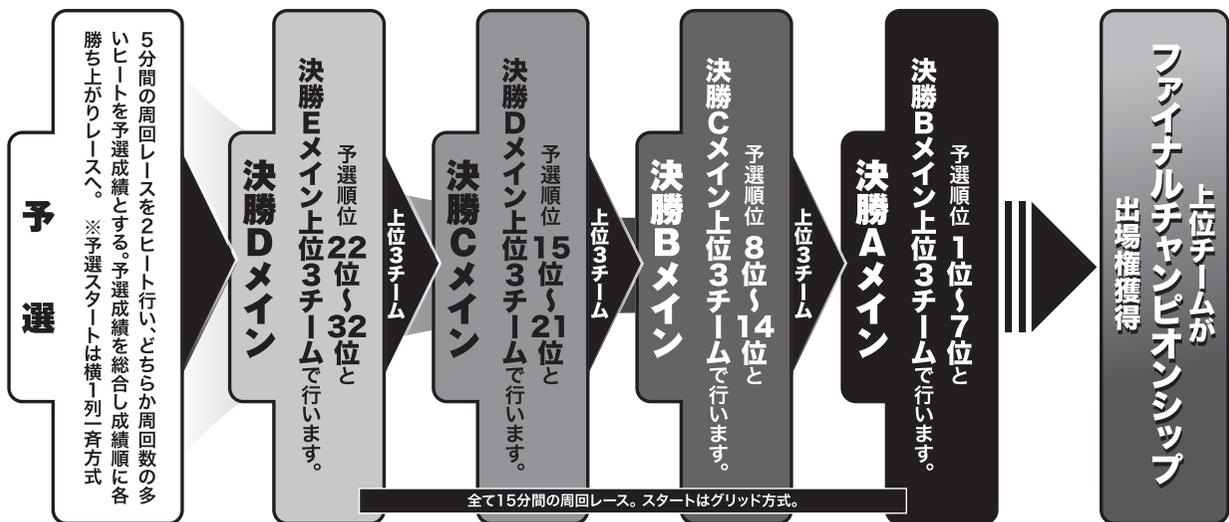
＜注 意＞
大会中の事故・ケガおよび盗難等に関して、主催者は一切の責任を負わない
い。特にレース中は各自の責任において充分に注意すること。万一のためにも
ラジコン保険への加入を推奨。

＜オフィシャルの権限＞
参加チームはレース全般において発生した不測の事態での判断・決定権は
全てオフィシャルにゆだねる事とする。

＜注意事項＞
■決勝Dメインから決勝Aメイン
までの間に、何らかの理由により
実行委員会がレース続行不可能
と宣言した場合、レース成立の是
非はオフィシャルが判断する。
■予選を除く各レースではドライ
バー交代を義務づける。5分経過
時から10分経過時まで最低1
回行う。
■レース中のピット作業(破損時の修理作業を含む)はレース時指定のピ
ットエリア内で行うこと。
■コースマーシャルは設けないので、コース上での転倒、エンジン停止等は
ピット要員(1チーム2名まで)が対処すること。



レース方式[シリアスクラス・エンジョイクラス共通]



※大会中に撮影された全ての写真等の著作権は京商に帰属します。予めご了承ください。

▶車両規定の維持
参加車両は、走行中のいかなる場合も当規定を満たしていなければならない。
ただし、特に主催者が認めた場合を除く。

▶指定パーツ追加の告知について
本レギュレーションブックの発行以降、パーツ、エンジン等が発売された場
合、実行委員会は審査の上、これを追加認定する場合がある。追加認定の
告知は弊社ホームページにて確認。(http://www.kyosho.com)

▶Tカー(予備車両)
Tカーは1チーム2台まで認め、レース中は自由に交換できる。ただしメイ
ン車と同じバンド(周波数)を使用する。また、Tカーも車検を受けること。

▶燃 料
R246 GP FUEL<No.R246-8601(2ℓ)、No.R246-8611(4ℓ)>を
主催者側より支給する。支給された燃料以外の使用は禁止する。燃料ポ
ンプは大会時貸出用品を使用すること。燃料への添加剤使用は認めない。

▶使用プロポ
メーカーは問わない。27MHz帯はナローバンド対応プロポのみ使用可能(未
対応プロポはあらかじめプロポメーカーに問い合わせ、対応検定を受ける
こと)。また、予備バンドは必ず用意すること。とくに40MHz帯使用チームは
27MHz帯も使用できるよう準備すること。レース進行において、バンド変更
の指示が出された際、バンドを変更できないチームは以後出走出来ない。
※2.4GHz帯のバンドを使用する際は、日本国内の基準に適合した物の
み使用可能。

▶トランスポンダ
配布されたトランスポンダを、それぞれのステーを使って、所定の位置へ
装着すること。(P14参照)

▶車 検
車検は受付時、および各レース終了直後にも随時行う。車両規定において
直接目に見えない部分については、チームに分解を指示する場合がある。
車検を怠ったチームには警告またはペナルティが与えられ、またレース進行
中の車検にて新たに車両規定違反が発覚したチームは、嚴重注意または
前出走レースの成績減算(悪質または度重なる場合は全レースの成績無
効)等の処置をとる。

▶スペアボディ
スペアボディの枚数制限は行わない。ただし、全て同車種・同塗装、同カ
ラーリングとする。また、ボディも全て車検を受けること。車種変更を希望
の場合は、再車検を受ける事でその使用を認める。

▶防水対策としての自作部品
防水を目的とした自作部品(エアクリーナーや受信機のカバー)ならびにP15
を参考とした加工は禁止しない。但し主催者がウェットレースを宣言した
場合に限る。

▶規定違反への処置
規定違反については、主催運営側の独自の判断にて確認を行う。他チーム
が特定チームの規定違反を申し出ても受け付けない。主催運営側は規定違
反とみなしたチームに対し嚴重注意または前出走レースの成績減算(悪
質または度重なる場合は全レースの成績無効)等の処置をとる。なお、処
置決定後はその処置について該当チーム/他のチームともいかなる意義申
し立ても取り上げない。

▶本大会参加によるレギュレーションへの同意
本大会に来場参加するチームは、当レギュレーションブック受領後、実行委員会
に対しブロック大会出場の手続きをおこなった時点より、本大会のレギュレ
ーション全てに同意したものとし、開催中の主催運営側に対する競技内容・
レギュレーションに関する一切の意義申し立てを行わないものとする。



チーム名の規定について(お願い)

■チーム名の登録は、メンバー皆様の勤務先、学校名な
どの所属組織名でお願いしています。
今回で18年目を迎える「KYOSHO CUP」は、過去、
R/Cカーレースとしては初の社会人選手権としてス
タートしました。その結果、R/Cモデルが大人のスポー
ツとして社会的認知を得、さらにホビーとしての地位向上
を獲得することに寄与してきました。それはR/C専門誌
にとどまらず、各種新聞や一般雑誌での記事の多さにも
あらわれています。ことに報道時のチーム名紹介に際し、
企業名や組織名が織り込まれていることが、一般読者の
いっそうの興味をそそったのは間違いありません。また、
勤務先を冠したチームが報道された結果、「社内での
R/Cに対する理解が向上した」「会社の公認サークルとし

て補助が得られるようになった」「会社や上司がスポン
サーードしてくれるようになった」といったうれしい成果も
報告されています。この事実をご留意の上、ぜひR/Cモデ
ルの社会的地位向上のためにも、皆様のチーム名に所属
組織の名前を織り込んでいただけますをお願いいたしま
す。
まだまだ“R/C=おもちゃ”といった認識のされ方が目立
ちます。皆様のご協力、さらなる社会的地位向上と偏
見の回避が図れますよう、ご理解とご協力をお願いいた
します。

同一名称チームは末尾にアルファベットを付けて差別化
して下さい(例:京商(株)A、京商(株)B…)

※建設的なご意見・ご提案等は今後のレースをより充実させるための参考材料として、書面に限り参加ブロック戦の終了後随時お受けします。なお、これによりブロック戦の結
果が後日変更されることはありません。また、電話では一切受け付けておりません。

車両総則

KYOSHO DRXシリーズ。車両寸法はキット標準とし、その変更を禁止する。また、各クラスとも換装するオプションパーツは京商純正部品（R246ブランドを含み加工を要しないもので、付属説明書または本レギュレーションブックの指示通りに取り付けられたもの）に限り認めるが、**指定パーツ**の表示がある箇所については、指示以外のものはその使用を一切認めない。尚、この指定パーツの箇所についてはP11～P13を参照。
自作部品（防水対策を除く）の使用や、本レギュレーションブックまたは付属説明書に表示する以外の一切の加工を禁止する。またビス穴や軽量化のための肉抜き穴の開口は認めない（シャシー既存穴の血加工や、エンジンマウント用穴の長穴加工は最小限に限り認める。指定外のパーツを外すことにより残る開口穴はそのままで良い）。部品の組み合わせにより、干渉する部位がある場合、最小限の加工を認める。
 ※シーズン途中の追加規定については下記ホームページで確認。
<http://www.kyosho.com> 内レースページ。

ボディ

指定のDRX用に限る（P11で紹介）。
 ※ボディは原則として説明書指定のカットラインでカットのこと。スケール感を損なう改造およびカットは禁止する。ただし給油や冷却のための加工は、下記イラストの指定に沿うこと。

[カラーリング]

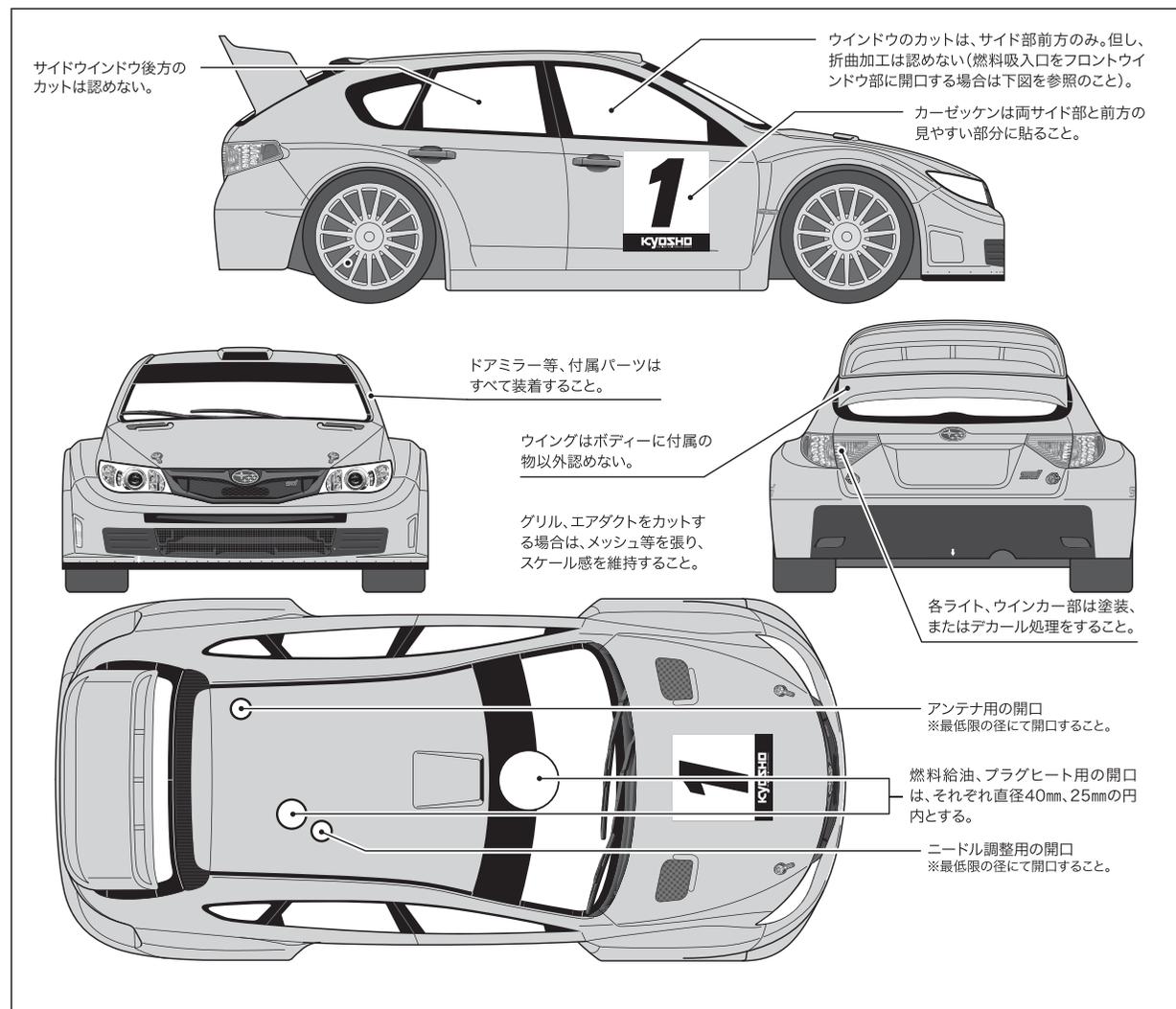
カラーリングは自由。ただしアクセサリパーツ、ライト及びウィンドウ以外は全て塗装を施し、未塗装部分を残してはならない。尚、各ライトはカラーリングまたはデカール処理、さらにウィンドウはクリア、もしくはスモーク処理を行うこと。

[ウイング/アクセサリパーツ他]

ウイングを装着する場合は、ボディ付属のものを説明図にしたがって取り付けること。ボディ指定のドアミラー、ワイパー、グリル等のアクセサリパーツ（ヘッドライトベース含）は必ず装着すること。※ただし、レース開催中に破損、紛失した場合はその限りでは無い。

[その他装着物]

原則的にアンテナと付属アクセサリ以外のボディ上部突起物は認めないが、実車を忠実に模すために必要な装着物（緊急自動車の回転灯、フォグライト等）は、車両の走行性能向上に影響せず、かつ他車に対して危険とみなされない場合に限り認める場合があるので、実行委員会に事前に問合わせること。※ボディ裏面の補強に関しては自由。



指定ボディ



スバル インプレッサ WRC2008
 ◎クリアボディセット No.TRB171
 ◎スポンサーデカール No.TRB171-1



シトロエン C4 WRC 2008
 ◎塗装済完成ボディセット No.TRB122



ランチアストラト
 ◎クリアボディセット No.TRB173
 ◎スポンサーデカール No.39984-1



三菱ランサーEvo.VII WRC
 ◎クリアボディセット No.TRB174
 ◎スポンサーデカール No.TRB174-1

※両クラスとも上記のボディ以外では参戦できません。



エンジョイクラス/シリアスクラス

指定パーツ

キット標準パーツは全て使用可

※燃料はR246 GP FUEL(No.R246-8601/8611)を主催者より支給。

マフラー

- マフラー(DBX/DST) 〈TR130〉
- チューンドサイレンサーセット 〈TRW5〉
- チューンドサイレンサー(Ø5.2) 〈VSW010〉
- チューンドサイレンサー(Ø7.0) 〈VSW011〉
- チューンドサイレンサー(Ø5.2/ポリッシュタイプ) 〈VSW017〉
- チューンドサイレンサー(Ø6/ポリッシュタイプ) 〈VSW033〉
- サイレントマフラー 〈VSW044〉
- サイレントストリークチューンドマフラー 〈92971〉
- チューンドサイレンサーセット(DRX/DBX/DBX2.0/DST/DMT) 〈TRW154〉

エンジンヘッド

- SPクーリング&インナー 〈R246-4002〉
- SPエンジンヘッド 〈74017-07〉
- ※ターボクーリングヘッドは不可

エンジン

- GX-R18エンジン〈74017B〉
- GX-R18SPエンジン〈74017SP〉

ボディ

- スバルインプレッサ 〈TRB121/TRB171〉
- 三菱ランサーエボリューションVII 〈TRB174〉
- シトロエン 〈TRB122/TRB172〉
- ランチアストラトス 〈TRB173〉
- ※ボディの穴あけはKYOSHO CUPに準ずる。(P10参照)

ホイール

- TRH121W/BK/GL
- TRT111BK

フライホイール

- フライホイール 〈VS057〉
- ※シャシーのフライホイール開口穴へ最小限の加工を認める

エアクリナー

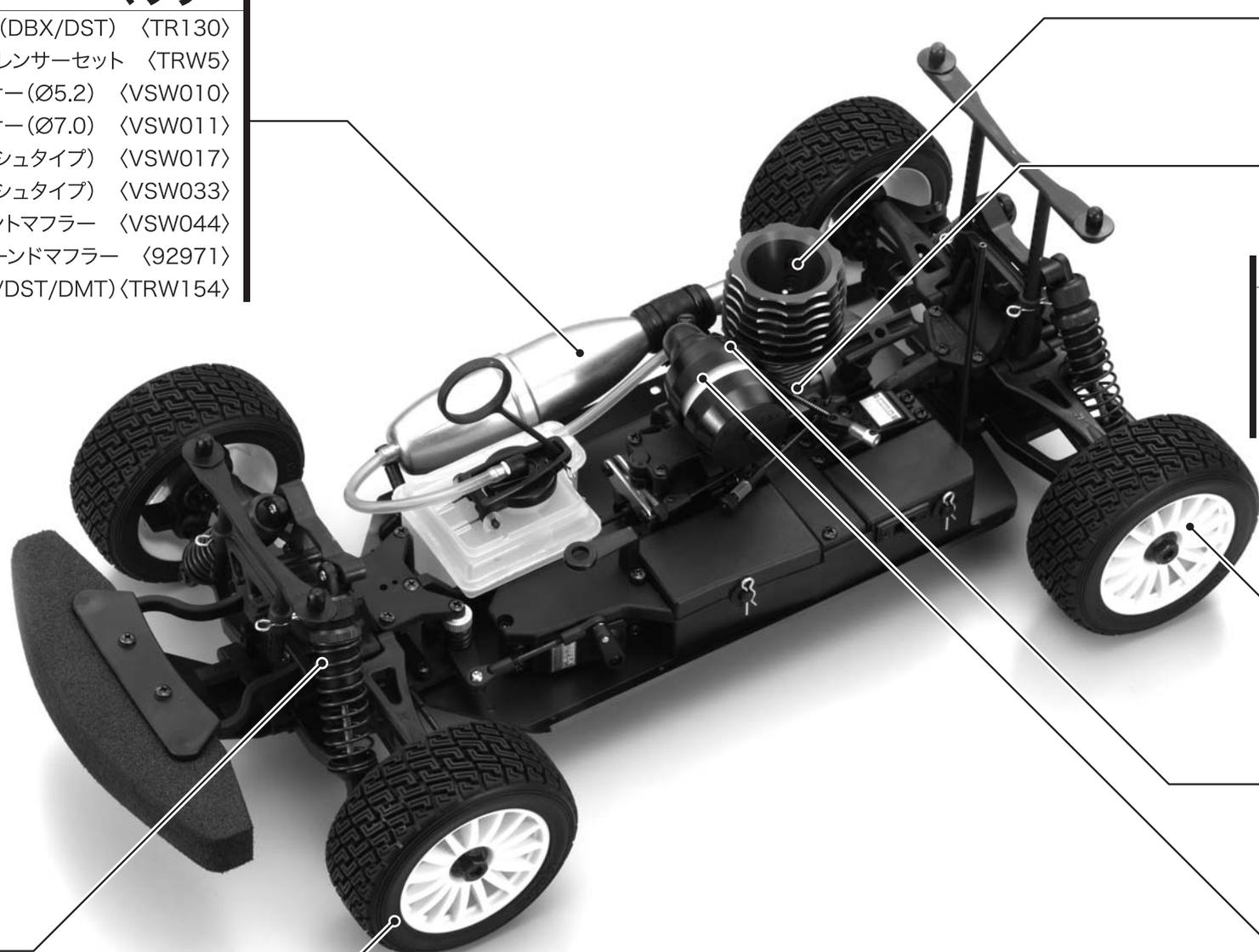
- HGエアクリナー 〈IF345〉
- HDエアクリナー 〈92304〉
- エアクリナー 〈92023〉
- エアフィルター 〈92907〉

ダンパースプリング

- スプリング 〈TRW101-1014〉
- スプリング 〈TRW101-9514〉
- スプリング 〈TRW101-9014〉
- スプリング 〈TRW155-7514〉
- スプリング 〈TRW155-7014〉
- スプリング 〈TRW155-6514〉

タイヤ

- ラリータイヤ 〈TRT121〉
- ハイグリップタイヤ 〈TRT122〉
- ※タイヤへの空気穴加工は認めるがそれ以外の加工は認めない。



禁止事項	●エンジンの改造、変更 ●燃料タンクの改造、変更 ●タイヤウォーマーの使用
車検対象外部品について	○サーボ・受信器・受信器用電源・スイッチ(ABSシステム・アクティブステアリングセンサー等含む) ○ピス・ワッシャー・ナット・シム・ダンパースプリングスペーサー類 ○マフラー用ニップル、ステー、ジョイント用ストラップ類 ○ボディキャッチピン ○タイヤ用インナー ○グローブラグ ○エアクリナー用ジョイントパイプ ○燃料チューブ・燃料フィルター ○アンテナパイプ ○サーボホーン ○ストラップ類(燃料チューブホルダー含む。ボディピン・燃料キャップの取手・リコイルスターターの延長にも使用可) ○スロットルリンクage ○ベアリング・軸受けメタル類 ○グリス・ダンパーオイル類 ○ブレーキリターンスプリング ○各種ロッド ○リコイルスターターの取り外し

※上記指定パーツ以外の装着に関しては、京商純正パーツ(無加工)に限ります。最新パーツ及び、その他情報を京商ホームページにてご確認ください。

初めてレースに参加するあなたへ

〈レース進行の手順〉

レース当日は、少し早めに会場へ。そして余裕を持って受付に行こう。予定が変わっていないかどうかを事前に調べておくのも忘れずに。遅刻は厳禁!

1

受付開始の連絡(放送等)があったらプロポ、エントリーフィーを持って受付へ。組合せなどの参考ともなるので、バンド(周波数)等のテクニカル事項は特に気をつけたい。

レース中のプロポの管理は各自の責任。

自分の出走時以外はプロポのスイッチを入れないように!

2

受付ではプロポの電波チェックを受ける。
※車検はアナウンスに従うこと。



3

アナウンスに従い各チームと各マシンは集合。記念撮影後、カラーリングを競う「コンクール・ド・エレガンス」の審査を開始。



4

ドライバーズミーティングに集合。メモを取るなりして伝達事項を確実に把握しておく。不明点があればこの時に質問する。



5

エントリーボードにレース順・組合せが発表になるので確認。前レーススタート後、トランスポンダと燃料が配られるので、アナウンスに注意して待機。同時にカーナンバーシールも受け取ってボディ上部、側部の見やすい部分に貼っておく。

6

開始2分前の連絡でプロポのスイッチを入れ、ドライバーはドライバーズスタンドへ、クルーはマシンをスタートラインへ並べ、ピットエリアへ。スタート時間はいかなることがあろうとも厳守される。しかし遅れた場合も失格にはならないので、あきらめずに出走しよう。万一、ノーコンで車が異常な動きをするときは、スタート前にオフィシャルに申し出ること。

7

以降のレースは、前レーススタート後のレース中に燃料ポンプとトランスポンダの配布があるので、各自受付に向いて受け取る。これをミスしないよう、出走順番に気を配ることが肝心。アナウンス等で連絡は行われるが、レース中なので聞き取りづらいため注意したい。

8

次のレースは前レース終了後、各バンドの電波が発信されていないかの確認が行われた後に開始連絡が行われる。この時点でプロポのスイッチを入れ、コース上を走行することが許されるが、スタート30秒前のアナウンスでスタートグリッドに集合する。この間の走行は、クラッシュすることの無いよう慎重に。また、スタートグリッドからの人の手による押出スタートは禁止する。

9

コースマーシャルは設けないので、レース中にマシンが転倒、あるいはコースアウトしたら、ピットクルーがマシンを助けに走る。その際、他車の走路妨害等を行わないよう注意。

周回遅れは追い越し車線にラインをゆずること!

10

走行不能になったマシンの回収の際には、できるだけコース内を横断しないこと。必ずコースフェンスの外を回って現場への往復すること。また計測アンテナを設置しているゴールライン付近を横切らないこと。次ページで紹介しているオートラップカウンターの誤計測が発生、ラップ数等に間違いが生じてしまう。

コース逆走厳禁!

11

修理は必ず指定のピットエリア内で行うこと。そのためにもレースが始まる前に、必要工具やパーツはピットエリア内に運び込んでおく。修理後はピットレーンから再スタートする。



12

走行後は速やかにプロポのスイッチを切り、燃料とトランスポンダを返却して各自のパドックへ戻ろう。しばらくたってボードに結果が掲示される。



13

決勝も同様の手順でレースは進行される。くれぐれも進行の妨げにならないように気をつけよう。さらにマナーにも気を配って、レースを全員でエンジョイしよう。



それでは健闘と幸運を祈る!



計測用トランスポンダの正しい取付方法

レースタイムを正確にカウントするために搭載するトランスポンダ(発信機)は、付属のトランスポンダステーに路面と水平に取り付けする。

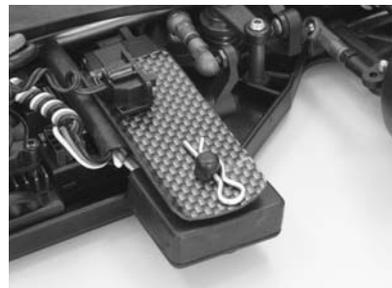
■取り付け例[V-ONE SR]



■取り付け例[V-ONE R4]



■取り付け例[TF-5S]



■取り付け例[DRX]



※注意事項

エンジン、マフラーなど高温になるパーツの近くや、カーボンアップパーテックの上はトランスポンダの作動が不安定になるので、基本的に付属のステーで所定場所への取付をお願いします。取付不備による未計測の救済はありません。

▲ご注意

マシンを持っての移動やレース中のマシン回収などの際、オートラップカウンターのアンテナ付近(通常はゴールライン)を横切ると、誤ってカウントされてしまいます。公正なレースを行うために十分注意して行動して下さい。

KYOSHO CUPは小雨決行!!

ウェットコンディションに備えた対策を!

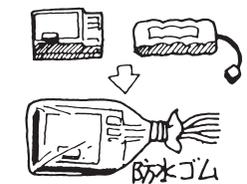
■エンジン

回転中に燃焼室へ水が進入するとエンジンストップの原因となるので、エアクリーナー表面にエアクリーナーオイル(No.96169)を塗布しておく効果的。また、ピットイン毎にエアフィルターを絞って染み込んだ雨水をとるなどの気配りも必要。



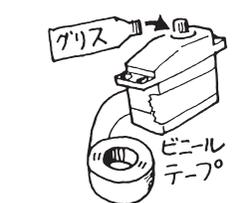
■受信機 & バッテリー

受信機やバッテリーが水に浸かってしまうと、正常なコントロールは不可能。コネクタ部分やケースの継ぎ目、アンテナ部分から浸水しやすいので、防水ゴム袋(TR12)やビニール袋に入れ、口をストラップやラバーバンド等で塞いでしておく。



■サーボ

ケースの継ぎ目にビニールテープを貼り、リード線部分はシリコンシール、パスコークなどであらかじめシーリングしておきたい。さらに出力軸部分にはグリス等を盛っておくのも効果的。また防水タイプのサーボを使用すれば万全。



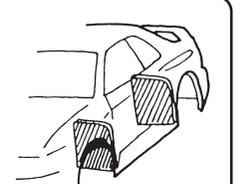
■スイッチ

最近のスイッチはカバーが装着され、比較的水の飛沫等には強くなったが、できるだけ水の当たらない場所に装着しておくのが得策。さらにリード線接合部などをシリコンシール、パスコークでシーリングしておくといいたい。またオイルスプレー等を内部に吹き付けておくのも、応急だが効果がある。



■車体

タイヤが跳ね上げた水が、ボディ裏側から浸入するのを防ぎたい。そのために、シャシーの穴やボディとの隙間等をガムテープ等で覆っておくことある程度浸水を防げるはずだ。さらにタイヤの直後や前、横等にプレート装着すると、そこに水が当たってシャシー内への浸入を防げる。ちょうど実車のホイールハウスを分割装着するような感じだ。



ご注意

ここに取り上げた防水対策は当社ならびにプロポメーカー各社が本来奨励する方法ではありません。これらに伴う動作不良、特に雨水が原因の故障・事故については各社その責を負えないことをご了承ください。

汎用アクセサリ 勝利はチューンナップと効率的なピットワークが決め手!!

Accessory for KYOSHO

※その他のアイテムはKYOSHOホームページ(www.kyosho.com)よりご確認ください。



シリコンオイル
No.SIL100~SIL500000
(#100~#1300) 各¥630(税込)
(#2000~#7000) 各¥630(税込)
(#100000~#500000) 各¥1,365(税込)



デフギヤグリス
ポールデフグリス No.96501~96505
(#1000~#30000)
HGジョイントグリス No.96508
ワンウェイベアリンググリス No.96509
各¥840(税込)
ポールデフグリス No.96506B ¥945(税込)



放熱グリス(10g)
No.96175 ¥945(税込)
金属同士の接合部分に薄く塗り込んで使用。熱の伝導を促して、放熱口かを発揮。



スペシャルベアリングリキッド
No.96625 ¥1,050(税込)
ベアリングへの塗布することで、よりスムーズで高効率な作動を約束。細部へ楽に滴下できる注入口を装備。



ロックタイト
中強度:No.96178 高強度:No.96179
各¥945(税込)
緩み止めやベアリング、メタル等の固定に。中強度は緩み止め、高強度は固定用に最適。



KYOSHOスペシャルグール
No.96154 ¥735(税込)
ラバータイヤとホイールの接着に最適な瞬間接着剤。ホイールとの隙間への浸透性に配慮した低粘度タイプ。



ステンレスポリカーボネイトカッター
No.36261 ¥525(税込)
ステンレスポリカーボネイトカッターカーブ
No.36262 ¥525(税込)



ストレートリマー(3.05mm)
No.YKW001 ¥2,940(税込)
サスアームのシャフト穴をベストサイズで滑らかな仕上がりにする専用リマー。サス作動の円滑化と安定化を約束。



SPナイフエッジリマー
No.36219 ¥1,890(税込)
穴の拡大、成型に威力発揮。滑らかで鋭い切削を実現。刃先の保護と携行性に配慮して、グリップ部に刃を収納可能。



SPナイフエッジリマープラス
No.36219P ¥2,100(税込)
ボディの穴空け作業に便利な、径の目安となるメモリが付きさらに作業効率もアップしたテーパリーマー。



非接触放射温度計
サーモメーターMINI プラス
No.36207P ¥2,940(税込)
軽量・コンパクトな超小型、非接触型デジタル温度計。ストラップ付き。
●測定範囲/約33~220℃●本体サイズ/約83×19×19mm●本体重量/約17g



ダンパーピットスタンド
No.36218 ¥735(税込)
ダンパーの作業時に最適なスタンド。前のプレート部分がマグネットなのでビス等の紛失を防止。
※写真のダンパー、ビスは含まれません。



スパークブラスター2.0
No.36215 ¥1,890(税込)
(ブラック)No.36209 / (レッド)No.36209R
¥8,190(税込)
エレクトロニックスパークブラスター2.0
(ORION 2200付) No.36240S ¥2,730(税込)
ロングになってDRXに最適。



AC/DC C-50W
バランスチャージャー& ディスチャージャー
No.36200 ¥9,870(税込)
電動ユーザーもエンジンユーザーも充電には困らない決定版!更にUSB拡張端子が付いているので、オプション展開で今後発売予定のソフトをPCにインストール後、充・放電データをグラフ化し管理できます。



POWER ZONE PS-25A(DC12V安定化電源)
No.72321 ¥14,700(税込)
DC12Vで最大25Aの電流供給を実現。タイヤセッター、急速充電器等々のエクイップメントに安定した12V電流を供給。バナナクリップ端子とワニ口用端子の2出力を装備。同時出力も可能。冷却ファン2個を内蔵。長時間に渡って安定した電源供給をバックアップ。



K.R.Fモーターチェッカー
No.36213 ¥17,325(税込)
回転数を測定可能。モーター回転中でも設定電圧の変更が可能(0.1Vステップ)



マルチスターボックス2.0
(ブラック)No.36209 / (レッド)No.36209R
¥8,190(税込)
ハイトルク550クラスモーターを2基装備。静音性に優れたベルトドライブを採用。サイドワインダーモデル。センターシャフトモデルの両方に対応。別売の7.2Vバッテリー2本使用で1/10~1/8モデルまで幅広く適合。



メンテナンススタンド
(ブラック)No.36228BK / (レッド)No.36228R
¥1,680(税込)
メンテナンススタンド(低床タイプ)がカラフルにリニューアル!ダンパースタンドや簡易ビスホルドマグネット付き!



KYOSHO キャリングバッグ
M(1/10用):No.87614 ¥7,000(税込)
サイズ:300mm×500mm×450mm
L(1/8用):No.87615 ¥8,000(税込)
サイズ:350mm×550mm×540mm
インナーBOXにプラスチック段ボールを採用。



Big K ピットマット
M:No.80821 ¥1,800(税込)
サイズ:400mm×600mm×3mm
L:No.80822 ¥3,800(税込)
サイズ:600mm×1,000mm×4mm
裏面に滑りにくいスポンジゴムを使用。

KYOSHO ONLINE SHOP http://kyosho-shop-online.com



Accessory for ORION

※その他のORIONアイテムはKYOSHOホームページ(www.kyosho.com)よりご確認ください。

4タイプの形状に対応したマルチコネクターを採用したニッケル水素バッテリー。



STDプラグ(標準)、スーパープラグ(2P)、TRXプラグ、EC3プラグの4種類に付け替え可能な「VENOM UNI PLUG SYSTEM」を採用。今まではコネクターの交換が必要だった場合でも直ぐに対応可能。

ロケットパック2
NiMH 2700 マルチプラグ No.ORI10369 ¥3,150(税込)
NiMH 3700 マルチプラグ No.ORI10370 ¥4,200(税込)



ロケットスポーツLiPo
2400 (7.4V/25C/STDプラグ) No.ORI14160 ¥2,520(税込)
3300 (7.4V/25C/STDプラグ) No.ORI14161 ¥3,150(税込)
4200 (7.4V/25C/STDプラグ) No.ORI14162 ¥3,780(税込)

Accessory for R246



※その他のR246アイテムはKYOSHOホームページ(www.kyosho.com)よりご確認ください。

RC PLANNING R246



GP FUEL カー用
ニトロ16% オイル12%
<KYOSHO TROPHY公認燃料>
2L缶 No.R246-8601 ¥2,835(税込)
4L缶 No.R246-8611 ¥4,935(税込)



オートストップフルボルト 250
No.R246-8661 ¥735(税込)
オートストップフルボルト 500
No.R246-8662 ¥840(税込)



みえる燃料フィルター(S)
R246-8671 ブルー
R246-8672 チタンカラー 各色¥420(税込)
透明なのでフィルターの汚れ具合が外気に解り、汚れても簡単に分解掃除が出来て長持。スリムなSサイズは小型モデルに最適。



みえる燃料フィルター(L)
R246-8673 ブルー
R246-8674 チタンカラー 各色¥630(税込)
透明なのでフィルターの汚れ具合が外気に解り、汚れても簡単に分解掃除が出来て長持。Lサイズは大型モデルに最適。



スターターボックス F-01R
No.R246-8651 ¥3,990(税込)
KF-01、V-ONE シリーズ、各社サイドワインダー方式の1/10 GPツリングに対応。対応エンジンは09~12クラスエンジンまで。ハイトルクの550クラスモーターを装備し、バッテリー2本をスマートにマウントする。



YUNTONG RACING バッテリー
7.2V NiMHバッテリー
2200 No.R246-8411 ¥1,890(税込)
3000 No.R246-8422 ¥2,730(税込)
3600 No.R246-8413 ¥3,360(税込)



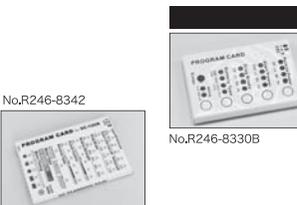
2.4GHz レシーバープロテクター
No.R246-9011 クリア ¥945(税込)
No.R246-9012 スモーク ¥945(税込)
Futaba 614FF/603/604/GFシリーズ、SANWA 451/451Rシリーズ、KO KR-201Sの受信機に対応し、こぼれた燃料や砂・ホコリの本体への進入を防ぐ必需品。クリアーとスモークの2種類をラインナップ。



キャリングバック F-300
No.R246-8181 ¥4,725(税込)
電動エンジン 各種ツリングカーやKF-01がびつたり収納できる。プラスチック段ボール製の3段折り出し式キャリングバック。両面ポケット付。



SC-120R センサー付アンプ
No.R246-8341 ¥9,450(税込)
センサーレスモーターにも対応した、リーズナブルな価格のセンサー付きアンプ。大型ヒートシンク&クーリングファンを標準装備。連続電流120A、瞬間最大電流760A、KV8000まで対応。
プログラムカード SC-120R用
No.R246-8342 ¥1,575(税込)
ワンボタン操作だから設定がとってもスピーディーに簡単に済ませます。



SC-060センサーレスアンプ<TF-5 SUPER GT チャレンジ公認>
No.R246-8321B ¥6,090(税込)
冷却効果を最大限に考えたカー用センサーレスアンプ。熱伝導率に優れた金属製ケースの採用と冷却ファンの装備により冷却性に優れます。MC-010センサーレスブラシレスモーターに最適。連続電流60A、瞬間最大電流90A。
プログラムカード SCアンプシリーズ用
No.R246-8330B ¥1,260(税込)
R246 SC-060ESC用のプログラムカードを変更するためのプログラムカード。



MC-010 センサーレス ブラシレスモーター
<TF-5 SUPER GT チャレンジ公認>
KV2000 No.R246-8301 ¥5,775(税込)

※KV2000のみ公認

